

## 医療的ケア児の支援に係る今後の方向性について

### 1 今後の方向性（案）

時期	内容	摘要
平成 30 年 3 月頃	障がい児支援体制検討部会で答申案をまとめる	<u>一定の方向性を示す</u>
	障がい者施策推進審議会から札幌市に答申	
平成 29 年度中	自立支援協議会の子ども部会に「協議の場」を設置	
平成 30 年 4 月頃～	具体的な協議を開始 以後、協議内容に沿って、施策を展開	施策の詳細を協議

### 2 医療的ケア児支援フォーラムの参加者の声（アンケート結果）

施策	医療的ケア児の保護者等が各施策に求めるもの
福祉・医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活介護・グループホーム・ショートステイ等の施設の充実</li> <li>報酬増加・医ケア児受入れ加算の創設</li> <li>医療機関での障がい児の受入れ強化</li> <li>医療的短期入所の充実、送迎強化</li> <li>医療型児童発達支援センターでの母子分離</li> <li>小児訪問看護での人材育成、介護士による医療行為の拡充</li> </ul>
教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>教員による医療的ケアの拡充</li> <li>普通学級での看護師の配置・医療的ケアの実施</li> <li>養護学校で医療的ケアの実施</li> <li>母子通学・母子通園の条件撤廃・緩和</li> </ul>
保育	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい児保育園の設置</li> <li>医ケア児を預かってもらえる保育所の増加、看護師等の配置</li> <li>障がい福祉との連携強化（子育て所管課による障がい児を受入れ園の把握）</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療・福祉・教育関係者が交流できる場を設置してほしい</li> <li>行政が医療的ケア児の把握、親の負担を認識してほしい</li> <li>介護士や訪問看護師による通学付き添いを事業化してほしい</li> </ul>

※ 平成 28 年 7 月 30 日に札幌市内で開催